

販売者:合名会社川敬商店
宮城県遠田郡美里町二郷字高玉六号7
製造所:合名会社寒梅酒造
宮城県大崎市古川柏崎字境田15

製造年月
令和2年7月



平素は格別の「高配を賜り、厚く御礼申し上げます。山和」萩の鶴「毎年、宮城県」の七つの酒蔵「勝山」。「豊江」。「伯耆屋」。「技量を持つ「DATE」。「黄金海」。「一本を皆で醸す」。「宮寒梅」。「一本を皆で醸す」。「寄り、渾身の」。「一本を皆で醸す」。「SEVEN」。「一本を皆で醸す」。
本年は寒梅酒造がリーダー蔵を務め、地元にも実った「ササニシキ」で酒造りに励みました。寒梅酒造は、業祖の代より酒米の自社栽培を譲らぬ信条としており、今回のササニシキも自社田ならびに

近隣エリアの収穫米を選りすぐって使用しました。大崎市は、世界農業遺産にも登録される「大崎耕土」が広がります。豊穣な大地と清澄な水が育んだ米の旨味を、七つの蔵が最新の酒造技術を駆使して引き出し、結果、鮮烈に香り立つ、純米大吟醸が誕生しました。職人たちの手による、日本酒の新たな境地をぜひ存分に堪能ください。
DATE SEVEN 一同